

## Ⅱ 損益の状況

### 1. 最近の5事業年度の主要な経営指標

(単位：百万円、口、人、%)

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
経常収益（事業収益）	5,947	6,156	6,023	6,187	5,891
信用事業収益	1,261	1,262	1,245	1,169	1,186
共済事業収益	677	690	655	634	586
農業関連事業収益	1,877	1,955	2,048	2,236	2,274
その他事業収益	2,130	2,248	2,074	2,148	1,844
経常利益	165	246	137	228	348
当期剰余金	118	100	△ 36	79	195
出資金	2,104	2,073	2,052	2,019	1,997
(出資口数)	(4,209,152)	(4,146,320)	(4,104,734)	(4,038,450)	(3,995,432)
純資産額	11,496	11,526	11,393	11,362	11,453
総資産額	164,090	169,603	170,802	171,865	175,738
貯金等残高	150,061	155,702	157,027	158,529	162,297
貸出金残高	16,211	16,778	17,212	18,340	17,749
有価証券残高	6,139	5,920	4,799	5,735	8,663
剰余金配当金額	31	30	30	30	29
出資配当額	31	30	30	30	29
職員数	308	302	288	283	270
単体自己資本比率	21.47	21.05	19.72	19.29	18.49

- (注) 1. 経常収益は各事業収益の合計額を表しています。  
 2. 当期剰余金は、銀行等の当期利益に相当するものです。  
 3. 信託業務の取り扱いはありません。  
 4. 「単体自己資本比率」は、「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」（平成18年金融庁・農水省告示第2号）に基づき算出しております。

### 2. 利益総括表

(単位：百万円、%)

項目	令和元年度	令和2年度	増減
資金運用収支	1,049	1,089	40
役務取引等収支	21	28	7
その他信用事業収支	△ 35	△ 76	1
信用事業粗利益	1,036	1,041	5
(信用事業粗利益率)	(0.64)	(0.63)	△ 0
事業粗利益	2,674	2,751	77
(事業粗利益率)	(1.55)	(1.57)	0
事業純益		377	
実質事業純益		380	
コア事業純益		380	
コア事業純益 (投資信託解約益を除く。)		380	

### 3. 資金運用収支の内訳

(単位：百万円、%)

項目	令和元年度			令和2年度		
	平均残高	利息	利回	平均残高	利息	利回
資金運用勘定	161,211	1,114	0.69	163,154	1,124	0.69
うち預金	138,070	825	0.60	137,286	833	0.61
うち有価証券	5,075	58	1.15	8,012	80	1.0
うち貸出金	18,065	230	1.28	17,855	210	1.18
資金調達勘定	159,291	64	0.04	162,265	34	0.02
うち貯金・定期積金	158,934	62	0.04	161,998	32	0.02
うち譲渡性貯金	—	—	—	—	—	—
うち借入金	16	0	0.51	18	0	0.25
総資金利ざや	—	—	0.23	—	—	0.29

- (注) 1. 総資金利ざや＝資金運用利回－資金調達原価率（資金調達利回＋経費率）  
 2. 資金運用勘定の利息欄の預金には、信連（又は中金）からの事業利用分量配当金、貯蓄増強奨励金、特別対策奨励金等奨励金が含まれています。

### 4. 受取・支払利息の増減額

(単位：百万円)

項目	令和元年度増減額	令和2年度増減額
受取利息	△ 15	9
うち預金	△ 18	7
うち有価証券	3	21
うち貸出金	△ 3	△ 19
支払利息	△ 33	△ 29
うち貯金・定期積金	△ 33	△ 29
うち譲渡性貯金	—	—
うち借入金	0	0
差引	17	39

- (注) 1. 増減額は前年度対比です。  
 2. 受取利息の預金には、信連（又は中金）からの事業利用分量配当金、貯蓄増強奨励金、特別対策奨励金等奨励金が含まれています。